

[第5回：心に灯をともし講演会]

## 「 向き合うことと寄り添うこと ―在宅医療の実践から―」

会場 **Oase** 事務所 藤沢市朝日町9-8 第1鈴重ビル 2階

講演者 「 船戸クリニック 船戸 崇史 氏 」

日時 11月23日(金) 11:00~

会費 1,500円(昼食と懇親の会参加の場合は+500円)

<講演会開催にあたって>

船戸クリニックは岐阜県養老市の自然の中にあります。木々をふんだんに使った素敵なデザインの建物が散在しています。診察を体験したのですが、待っている間に枇杷の葉灸をしたり、足をあたためたり、猫とふれあったり、……。そこには、多くの病院にありがちな緊張感やストレスが全くありませんでした。家にいるような気持ちで診察を受けることができました。

そのあたりまえのようで、なかなかない安らぐ空間。その秘密は船戸医師ご夫妻のお人柄にあるように思い、今回は多くの方に直にふれていただきたく、講演をお願いしました。

<「向き合うことと寄り添うこと」>

向き合うというのは、状況や物事を客観的に見て対処すること。寄り添うというのは、人と同じ場に立つ愛情です。船戸先生の本「天国への階段」を読むと、医者として病に向き合い、人として患者さんに寄り添う姿を感じます。私たちは、それぞれの職業(医者であれ、サラリーマン、カウンセラー、主婦であれ)や立場が違って、誰かの役に立つということには、そのあたりのコツが大切で、どちらかに傾きすぎてもよくないと思います。

向きあいすぎれば、相手にとって冷淡であったり、厳しすぎたり、向きあわなすぎれば、プロではないでしょうし、寄り添いすぎれば、重荷かもしれず、寄り添わなければ冷たいものとなるでしょう。

病や老い、そして看取りによる死を誰もが体験していきます。先生の暖かくユーモアに包まれたお話の中に、改めて、自分の命、家族の命、ひとの命、そして、人とのきずなや生きる意味を考える機会になることと思います。

どうぞお気軽にご参加下さい。

申込みはFaxまたはメールアドレスでお申込み下さい。

電話/Fax: 0466-23-0281 / メールアドレス: oase@mbn.nifty.com

地図

